

羅金十盤

札幌市立福井野中学校
進路だより
令和2年6月26日
14号

進路のしおいを配付します！

いつもなら第1回定期テストも終わり、1学期も残すところ1ヶ月と言っているころですが。現状は、まだ学校が再開してからわずか4週間です。でも、中学校生活は残り9か月、この時の過ぎゆく早さをどう感じているのでしょうか？「なんでこんなに早いのか・・・？」「まあ、こんなもんかな？」「余裕、余裕！」感じ方は様々でしょうが、君たちが福井野中学校を巣立っていくまでの日数は一日一日確実に縮まっていることを、しっかりと受け止めて悔いの残らない中学校生活を送ってください。

今回は、『進路のしおり』を使って進路の学習をします。この学活で全部のページを読んでいくことはできませんので、家に持ち帰ってじっくり読んでみてください。

『進路のしおり』は次のように構成されています。

進路設計編（P 3～）

「しおり」の利用のしかたや、進路に関する日程、札幌市の中学校卒業生の進路状況などの資料、進路設計の心構えや希望職業のモデルコースなどの資料が掲載されています。

学校探求編（P 59～）

進学を希望する人がおもに利用するページで、公立高校と私立高校に分かれ、公立高校の特色、入学者選抜、願書の書き方や面接、そして公立高校の特色（P 59～）など多くの情報が掲載されています。私立高校の特色（P 199～）などが掲載されています。

特別支援学校については（P 171～）からになります。入学者選考については、公立高等学校とは日程や選考方法が異なります。また、入学を希望する学校で事前に教育相談を受ける必要があるので、しっかりと確認してください。

活用編（P 272～）

進路のしおりを活用して、12月の志望校決定の三者懇談に向けて、自分が納得できる進路選択ができるようになるためのスタートになるページです。インターネットで各学校のホームページで調べたり、体験入学や学校説明会に参加することによって志望動機が明確になってくるはずです。

「進路のしおり」はこのあとは家庭に持ち帰ってもらいますが、学活の時間に使うこともありますので、その時には忘れずに持ってきてください。家庭ではじっくりと目を通してもらいたいと思いますし、ご家庭の方にも読んでいただきたいと思います。

今回はこの『進路のしおり』を使って高校調べをして、P 272～の活用編にまとめましょう。

三者懇談の席では、自分の口から進路について話してほしいと思います。また、家の人との話し合いもしっかりしておいてください。



